

特別展 朝倉彫塑館 80年

がやがやものがたり

我家五家物譚

ボクノ家がデキルマデ

平成27年 9月19日(土) — 12月23日(水・祝)

名勝・登録有形文化財

台東区立

朝倉彫塑館

〒110-0001 東京都台東区谷中7-18-10 tel.03-3821-4549
http://www.taitocity.net/taito/asakura/

開館時間 9:30 ~ 16:30 (入館は16:00まで)
お客様の安全確保および建物保全のため、靴下の着用をお願いいたします
休館日 毎週月・木曜日(祝日の場合は翌日)
展示替のため9月14日(月)~18日(金)、12月24日(木)~1月4日(月)は休館いたします

主催 公益財団法人 台東区芸術文化財団

家を造ることほど楽しい遊びはあるものではない

普請道楽万歳

ふしんどうらくばんざい

今年は朝倉彫塑館が竣工して80年を迎えます。これを記念して、朝倉彫塑館という空間をテーマとした特別展を開催いたします。彫刻家 朝倉文夫は、自分のアトリエに夢と実用性を求め、何度も増改築を繰り返しました。それは朝倉の最上の楽しみでした。昭和10年に完成した現在の朝倉彫塑館には、朝倉の夢と理想、現実と生活が詰まっています。そして、この個性と美意識にあふれた空間は、見る者に斬新さと緩やかな時間の流れという不思議な感覚を想起させるのです。この空間そのものが朝倉の芸術観を具現化する作品ともいえるでしょう。

本展覧会では、朝倉が建物・庭園に込めた思いやこだわり、この空間が果たした役割を通して、朝倉彫塑館の魅力に迫ります。

関連イベント

講演会

- 1 建物編：10月22日(木) 14:30 ~
「朝倉彫塑館の建築 芸術家と職人の共同作品」
小沢朝江氏(東海大学大学院教授)
- 2 庭園編：11月12日(木) 14:30 ~
「名勝としての旧朝倉文夫氏庭園」
黒田乃生氏(筑波大学大学院教授)

両日とも

※事前申し込み制(詳細はHP等をご覧ください)
※会場は朝陽の間(日本間)です。椅子席のご用意はありません
※参加費 1,000円(『未定稿 我家五家物譚』がつきます)
※通常非公開の「令嬢室」を当日 13:30~14:25まで特別公開いたします(講演会申込者限定)

昇降台稼動

アトリエの枢要部であり、作品制作に重要な役割を果たした電動昇降台を上下します

10月7日(水) 各日14:00~
11月4日(水) 予約不要、入館者対象
12月2日(水)

機械の不具合などにより、やむを得ず中止する場合がございます。ご了承ください

ギャラリートーク

学芸員が特別展のみどころを解説します

10月21日(水) 各日14:00~
11月18日(水) 予約不要、入館者対象
12月16日(水)

お客様の安全確保および建物保全のため、靴下の着用をお願いいたします

開館時間

9:30 ~ 16:30 (入館は16:00まで)

休館日

毎週月・木曜日(祝日の場合は翌日)
9月14日(月)~18日(金)、12月24日(木)~1月4日(月)は休館いたします

入館料

一般 500(300)円
小・中・高校生 250(150)円
() 内は20名以上の団体料金
障害者手帳をお持ちの方とその介護者は無料

朝倉彫塑館
交通のご案内

JR、京成線、日暮里・舎人ライナー
日暮里駅北改札口を出て西口から徒歩5分
東西めぐりん⑨⑩谷中霊園入口下車徒歩約8分

